

「販売事業者における経営の効率化促進のための調査」 調査結果概要

1. 実施者

社団法人岩手県高圧ガス保安協会

2. 調査概要

(1) 目的

平成 15 年度構造改善調査事業結果への対策を構築するため、本調査により会員事業者における経営効率化の進捗状況や取組み意識の確認、課題等の把握を行うとともに、経営効率化促進に向けたガイドラインを作成し、経営効率化への動機付けを図る。さらに、会員事業者が中期的な「経営効率化計画」を作成するために、支部単位の検討会を開催し具体的活動を支援することで、会員事業者の経営効率化の実現を図る。

(2) 実施方法

L P ガス販売事業者経営実態・意識アンケート調査の実施

他エネルギー事業者文献調査と L P ガス先進事業者ヒアリング調査

「経営効率化計画作成マニュアル」の作成

「経営効率化計画作成ツール集」(C D - R O M) の作成

調査結果の報告会・効率化計画作成の検討会の開催

「経営効率化計画」作成に向けた意識・要望アンケート調査の実施

アンケート未回答かつ報告会不参加事業者の実態・意識アンケート調査

3. 調査結果概要

調査結果から、経営効率化に向けた取組みは、平成 15 年度の調査実施時から大きな進展は見られていない。また、日々、競争環境が悪化し、少子高齢化、電力の攻勢が客観的にも顕在化してきつつあり、機器販売力や生産性の向上が業況の維持・拡大に大きく影響していることも確認され、より一層、経営効率化の必要性を認識することとなった。

L P ガス販売事業者経営実態・意識アンケート調査

会員事業所数：467 回答事業所：298 回収率：63.8%

L P ガス先進事業者ヒアリング調査

アンケートの調査結果を参考に 9 事業者を抽出し、ヒアリングを実施

調査結果の報告会・効率化計画作成の検討会

支部単位で8ヵ所開催 参加事業所数：275(59%) 参加者数：317人

参加者の満足度(満足+まあ満足)：77.3%

「経営効率化計画」作成に向けた意識・要望アンケート調査

上記検討会会場で実施。経営効率化に取り組んでいない事業所が40%となっており、その理由としては「どのように経営効率化に取り組めばよいか分からない」49%と最も多くなっている。

アンケート未回答かつ報告会不参加事業者の実態・意識アンケート調査

対象事業所数：69件 回収率：56.5%

LPガス事業に対しては、今後も継続するとの意見が多いが、「事業の廃業を検討している」との回答が、7.7%・3件、「将来の事はわからない」が10.3%・4件となっており、廃業予備軍も含めると20%近くが、将来に対する不安を抱えている。

4. 調査結果から得られた効果

各調査をもとにして会員事業者へ具体的な支援策を実施し、好評を得た事は評価できると思われる。この調査結果から、販売店の事業規模により経営に対する考え方が異なり、一様な方向性は見出せないが、当協会として、経営効率化を図るための課題を認識し、今後個別に具体的な経営活動の支援に役立てていきたい。また、引き続き経営分析(財務分析、労働生産性及び適正料金等)を進めて、販売店に経営効率化計画の必要性を認識して頂き、継続的な計画作成を指導して行が、危機意識がなく経営能力がない販売店が顕在化してきており、対応が難しい。

5. 調査結果の今後の活用、調査結果を踏まえた今後の取り組み

経営改善意欲のある会員(希望者)向けとして、今回の調査事業で作成した「経営効率化計画作成マニュアル」を利用した具体的作成指導を18年度以降行う必要があると思われる。

また、これと関連して原価計算方法、料金メニューの作成方法、拡販対策など経営の骨格となる項目の基礎的知識を習得するセミナー事業の実施も必要と考えられる。

その一方で、経営改善に意欲を示さない意識が低い事業者への対応をいかに行うべきかを検討する事が今後の課題だが、意欲あるものだけが残れる協会活動になる可能性も否めない。

6. 補助金確定額

13,792,385円

以上